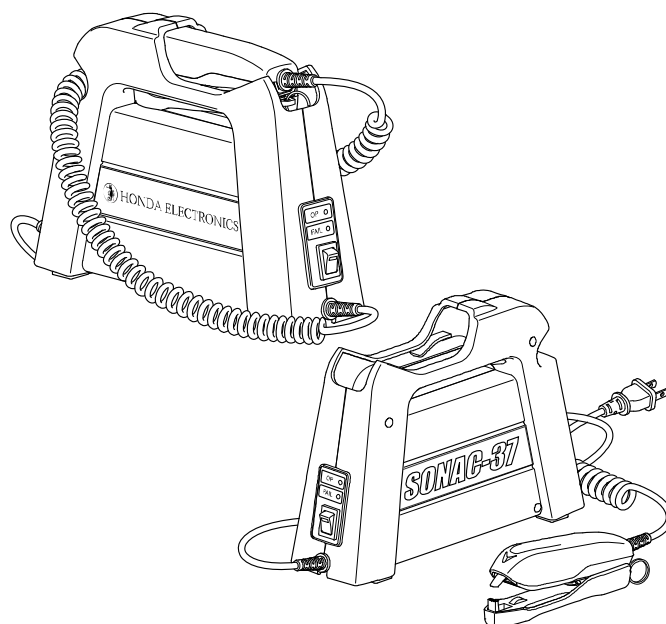


保証書付

超音波溶着器 **SONAC-37**

—— 取扱説明書 ——



- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。
- お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



本田電子株式会社®

はじめに

このたびは当社製品をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

- あなたの安全を守るため、操作の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分内容を理解してください。
- この取扱説明書をお読みにになった後は、紛失・損傷の発生しない場所に保管し、必要なときすぐに読めるようにしておいてください。
- あなたがこの製品を転売または譲渡する場合は、この取扱説明書を新しい所有者にお渡しください。
- この取扱説明書に書かれていない使用方法、あるいは間違った使用方法を行った結果において招いた人身事故および物的損傷に対しては、当社は一切の製造物責任法（PL法）上の責任を負いません。

- ・本書の内容の一部、または全てを無断で転載することはおやめください。
- ・仕様変更等により、本書の内容と一部異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本書の内容についてご不明な点がございましたら、お手数ですが当社もしくは裏表紙に掲載の各営業所までご連絡ください。

目次

1. 安全上のご注意(必ずお読みください)	2
2. 本機の特長.....	6
3. 標準構成品.....	7
4. オプション部品.....	7
5. 仕様一覧表.....	7
6. 本体の寸法図.....	8
7. 各部の名称.....	8
8. 操作方法.....	9
9. 空打ち防止機構	10
10. 溶着金具(オプション)の交換	11
11. 故障と思われるまえに	12
12. お手入れ.....	12
13. アフターサービスについて.....	13

1. 安全上のご注意(必ずお読みください)

「安全上のご注意」では、本機をご使用になる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために重要な注意事項を説明しています。

シンボルマークの意味について・・・	
 危険	: 記載事項を守らないと、死亡もしくは重傷となる事故を招くもの
 警告	: 記載事項を守らないと、死もしくは重傷となる事故を招く恐れのあるもの
 注意	: 記載事項を守らないと、軽傷を招いたり、他の物的財産に損害を及ぼす恐れのあるもの
表示の例	
	: の記号は「してはいけないこと」を意味しています。
	: の記号は「しなければならないこと」を意味しています。
	分解禁止
	水ぬれ禁止
	電源プラグを抜く
	一般的な指示

⚠ 危険	
 分解禁止	改造や分解はしないこと。 ● 絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。火災・感電・けがの原因になります。
 禁 止	開口部やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないこと。 ● 感電やショートの原因になります。
 ぬれ手 使用禁止	ぬれた手で電源プラグ、操作部を絶対にさわらないこと。また、水等をこぼさないこと。 ● 感電の恐れがあります。万一こぼしたときは、直ちに使用を中止してください。
 禁 止	交流 100V (50/60Hz) 以外では使用しないこと。 (日本国内専用) ● 感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 警告	
 水ぬれ禁止	水をかけないこと。また、水のかかる場所に置かないこと。 ● 故障の原因となるほか、感電・ショート・火災の原因になります。
 禁 止	子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しないこと。 ● 感電・けがの原因になります。
 禁 止	次のような環境では絶対に使用しないこと。 ※直射日光が当たるなど高温となる場所 ※チリやホコリ・腐食性ガスの発生する場所 ※振動・衝撃の多い場所 ※濡れた場所・湿気の多い場所 ● これらを守らないと故障の原因となるほか、場合によっては感電など重大な事故を招く恐れがあります。

⚠ 警告	
	持ち運ぶ場合は、ハンドピースが落ちないように注意すること。
 禁 止	コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重たいものをのせないこと。 ● コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。
 禁 止	コードや電源プラグが傷んだり、破損しているときは使用しないこと。 ● 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁 止	使用中及び使用直後は、ホーンと溶着金具には絶対に触れないこと。 ● 高温状態になっているので、触れると火傷の原因になります。
 禁 止	ハンドピースを手で持った時にあたたかいと感じたら、使用を中断し、冷めるのを待ってからご使用ください。 ● ハンドピース内部の振動子やホーンが高温になっていますので、そのまま使用を続けると装置の劣化や故障の原因になります。
 禁 止	塩の付着した材料や塩ビ等塩素ガスが発生する材料の溶着には使用しないでください。 ● ハンドピースは、塩素(ガス)が付着する環境で使用しないでください。塩素がステンレス製のホーンに付着すると、故障の原因になります。

⚠ 注意	
 禁 止	本体及びハンドピースを倒したり、落としたり、強い衝撃を与えないこと。 ● 故障の原因になります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜くこと。 ● コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。
 プラグを抜く	使用時以外または、臭いや煙が出る等の異常があった場合は直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 事故の原因になります。
 プラグを抜く	溶着金具の取り付け、取り外し、およびお手入れの際は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● けがの原因になります。
 禁 止	コードだけを持って本体を移動しないこと。 ● 故障や事故の原因になります。
 禁 止	使用中はコードを抜かないこと。 ● 差込みが不十分だったり、差込みが抜けても動作しません。誤動作の原因にもなります。
 禁 止	目的以外のものの溶着はしないこと。 ● 物的財産への損害の原因になります。
 禁 止	ハンドピースは力いっぱい握らないこと。 ● 力いっぱい握ると溶着不良や故障の原因となります。 ● 本機は、超音波振動の摩擦熱により溶着を行います。熱溶着等ではありませんので、軽く握るだけで溶着できます。

⚠ 注意



ハンドピースは、1 回の溶着後、確実に開いてから次の溶着を行ってください。

●本装置は、ホーンを保護する為に1回の溶着を5秒で停止する機能が付いていますので、1 回目の溶着の後に軽く緩めて次の溶着場所に移動させるような使い方をすると、5 秒で停止するタイマーが働き、溶着不良となることがあります。

お願い

ハンドピースの空打ちはしないでください。

● 溶着金具やホーンの消耗を早めます。

お手入れの際は、ベンジン、シンナー等で拭かないでください。

また、殺虫剤、整髪用、掃除用等のスプレーをかけないでください。

● 樹脂や塗装部が変質したり、破損する恐れがあります。

2. 本機の特長

●コンパクトです。

ハンドピースを本体に収納できますので、省スペースでの設置ができます。

●電源を入れてすぐに使用できます。

超音波振動により溶着しますので、予熱が必要ありません。

●簡単です。

ハンドピースを握るだけです。初めての方でも簡単に使用できます。

●経済的です。

ハンドピースを握る時だけ動作しますので、無駄な電気を消費しません。

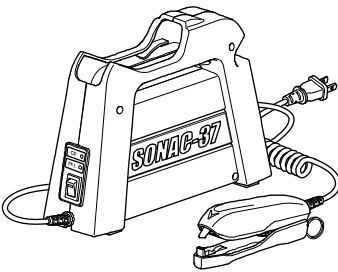
●疲れません。

軽い力で素早く溶着できます。

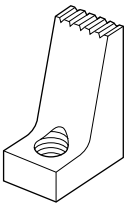
●主な溶着用途

- ・厚さ 5mm 以下のもの
- ・食品包装パック
- ・化学繊維
- ・不織布
- ・工業製品包装(ブリスターパック、フィルム)

3. 標準構成品

本体 	取扱説明書(保証書含む) 
---	--

4. オプション部品

溶着金具(交換品) 材質:SUS304 

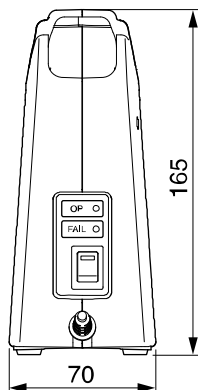
5. 仕様一覧表

発振周波数	57kHz
最大出力	22W
最大消費電力	30W
電源	AC100V 50/60Hz
外形寸法 (単位:mm)	発振器(本体) 70×220×165 (突起部含まず) ハンドピース 32×125×49(開口部開いた状態)
質量	発振器(本体) 約 680g ハンドピース 約 240g (出力コード含む)
出力コード	50cm (カールコード)
保護装置	サーモスタット、空打ち防止機能
有効溶着範囲	6x3mm

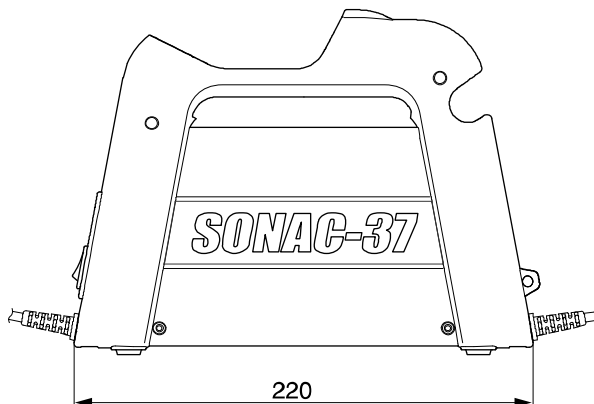
※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

6. 本体の寸法図

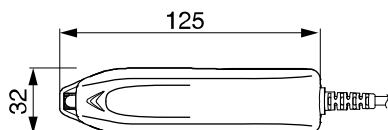
■前面



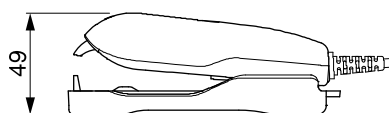
■側面(右)



■上面

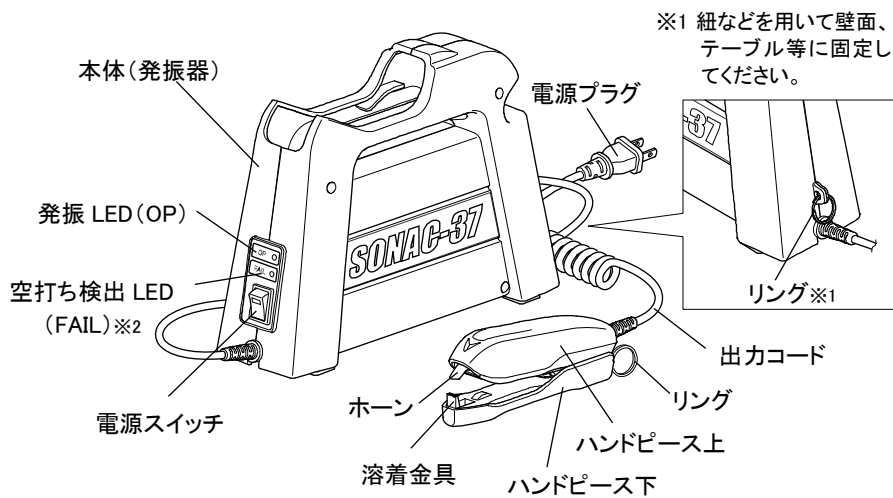


■側面(右)



単位:mm

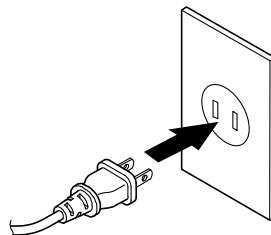
7. 各部の名称



※2 空打ち検出 LED (FAIL) が点灯中は、溶着できません。

8. 操作方法

- 1 電源プラグをコンセントに差し込みます。



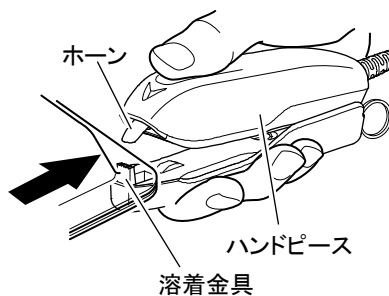
- 2 本体の電源スイッチを入れます。

- ❗ スイッチ上のLED が点灯することを確認してください。

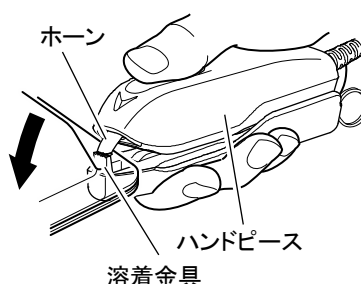


- 3 ハンドピースを手に持ち、パッケージの溶着部をハンドピースのホーンと溶着金具の間にに入れてください。

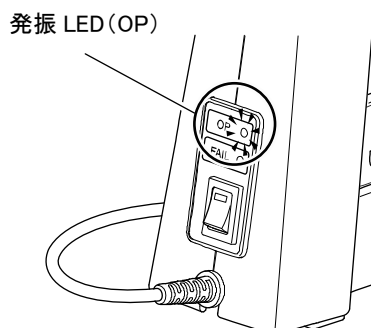
- ❗ 溶着部は多少斜めにセットしても問題はありません。



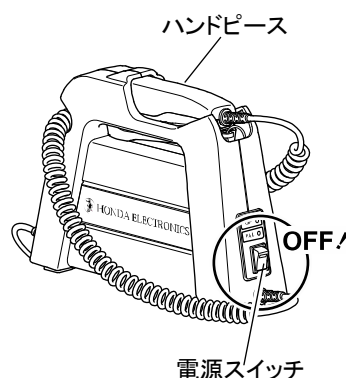
- 4** ハンドピースを握ってください。(ハンドピースは力いっぱい握る必要はありません。握る時はハンドピースの上から真直ぐ力を加えるようにしてください。)
 ハンドピース上・下を押さえます。
 本体の発振 LED(OP)が緑色に点灯します。
 発振 LED(OP)が消えたら溶着完了です。押さえを緩めてください。
 (タイマーは約 5 秒です)



- !** ハンドピースは、1回の溶着後、確実に開いてから次の溶着を行ってください。
 1回目の溶着の後に軽く緩めて次の溶着場所に移動させるような使い方をすると、5秒で停止するタイマーが働き、溶着不良となることがあります。



- 5** 使用しない時や持ち運ぶ時は、必ずハンドピースを本体上部に正しい方向で収納してください。また、出力コードを本体に巻きつけておく事で、コードが邪魔になりません。



ご使用上の注意

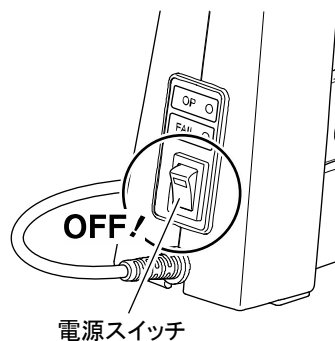
- パッケージの種類、材質によって溶着能力に差があります。

9. 空打ち防止機構

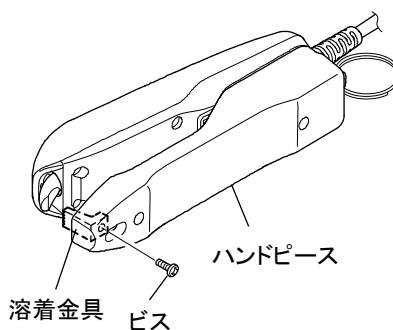
- 1** SONAC-37 は空打ち防止機構がついています。
 ホーンと溶着金具が接した時(空打ち時)、空打ち検出 LED(FAIL)が点灯し、溶着の動作を止めます。
 空打ちを防止することにより、溶着金具の寿命を延ばします。

10. 溶着金具(オプション)の交換

- 1 電源が切れていることを確認します。

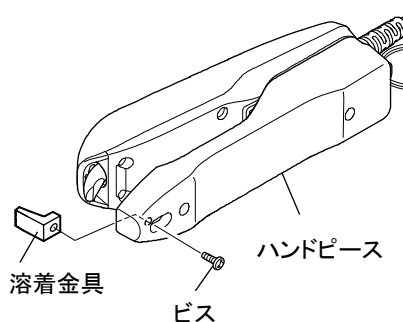


- 2 ハンドピースの溶着金具取り付け部裏面のビスをプラスドライバーではずし、溶着金具を取りはずします。

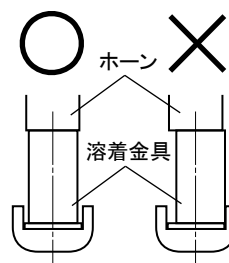


- 3 交換する溶着金具を、ネジ穴が重なるようにハンドピースに合わせ、プラスドライバーでビスを締め付けます。

- ❗ 溶着金具は、まっすぐ取り付けてください。また、取り付け後にハンドピースを握って、ホーンと溶着金具の噛み合わせが正常にできているか確認してください。



- ❗ ビスがしっかり締まっていることを確認してください。ビスがゆるんでいると溶着金具の取り付け状態がずれ、ホーンと溶着金具の噛み合わせができなくなり、正常に溶着できなくなる恐れがあります。



11. 故障と思われるまえに

●万一、本機の調子が悪いとき、修理を依頼される前にもう一度、次の点をお確かめください。

症 状	点 検 項 目	対 策
電源が入らない。 (電源スイッチのLED が点灯しない)	●電源コードがコンセントに接続されているか。	電源コードをコンセントに接続してください。
	●発振器が熱を持っていないか。	発振器の過熱保護が働いている事が考えられます。電源を切ってしばらく放置してから、再度電源を入れてください。
ハンドピースを握っても発振しない。	●電源スイッチが入っているか。	電源スイッチを入れてください。
	●空打ちしていないか。 (空打ち検出 LED (FAIL) が点灯していないか?)	溶着物を挟んで握ってください。
溶着できない。	●溶着タイマーが終了する前にハンドピースの握りを放していないか。	発振 LED (OP) が消えるまでハンドピースを握り続けてください。
	●溶着金具やハンドピース先端に異物が付いていないか。	溶着金具の交換・締め付や清掃を行ってください。
	●溶着金具の取り付けが緩んでいないか。	溶着金具をしっかりと取り付けてください。
	●溶着金具が破損していないか。	溶着金具の交換を行ってください。
ハンドピースが発熱した。	●長時間、休みなく動作させていないか。	いったん電源を切り、ハンドピースが冷めるのを待ってからご使用ください。

12. お手入れ

ホーン先端や溶着金具は、こまめに清掃を行ってください。

- ❶ 清掃を行う前に、必ず電源が切れていることを確認してください。
- ❷ ハンドピース先端に異物が付着していると、発振不良になる場合があります、溶着不良の原因になります。

清掃方法

アルコールを浸した布や綿棒・ブラシなどでホーン部(ハンドピース先端の金属部)や溶着金具などを拭いてください。

- ❶ 本体およびハンドピースの丸洗いは、絶対にしないでください。

13. アフターサービスについて

◆保証書について

保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。保証書には必ず「お買い上げ日、販売店名、製造番号」などの記入があることをお確かめの上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証書に必要事項が記載されていない場合、たとえ保証期間中でも有償修理になる場合がありますので、ご注意ください。

◆無償修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付のラベルの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は、**商品と本書をご持参ご提示の上**、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. やむを得ずお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合（ご転居・ご贈答等）は、弊社までご相談ください。
4. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。
 - （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - （ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷
 - （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - （ニ）本書の提示がない場合
 - （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - （ヘ）消耗部品の交換
 - （ト）本機付属品の交換
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
6. 無償修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は弊社へお問い合わせください。

◆修理を依頼されるとき

本書の「11.故障と思われるまえに」にしたがって調べていただき、直らない場合は次のようにしてください。

・保証期間中

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご依頼ください。

* 保証期間中でも有償修理になる場合があります。

・保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご依頼ください。修理可能な製品については、ご希望により有償で修理致します。

* 修理を依頼される場合、故障内容と故障箇所をできるだけ詳しくお申し出くだ

保証書 保証期間 お買い上げ年月日より1年 本多電子株式会社	機種名 SONAC-37		製造番号		
	お買い上げ年月日		年 月 日		
	お客様	ご住所	〒		
		ご氏名	電話 様		
	販売店	店 名	電話 (印)		
住 所					



本多電子株式会社®

本 社 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚 20
 代表 TEL (0532) 41-2511 FAX (0532) 41-2093
 産業機器事業部 TEL (0532) 41-2515 FAX (0532) 41-2923
 東京営業所 〒107-0052 東京都港区赤坂 9 丁目 6-28
 アルベルゴ乃木坂 404 号
 TEL (03) 3479-4148 FAX (03) 3423-1795
 大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 4 丁目-1-45
 新大阪八千代ビル3F
 TEL (06) 6399-6073 FAX (06) 6399-6083
カスタマーサービスセンター
 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚 20
 本多電子株式会社 カスタマーサービス
 TEL (0532) 41-2582 FAX (0532) 41-2996
<http://www.honda-el.co.jp/>